

庄内地区

第4回ワークショップまとめ

第4回ワークショップでは、各班で出された取組案のうち、『地区内住民の交流の場・機会をつくる』というテーマに関連する取組案に絞り、話し合いを進めました。

はじめに、第3回WSと同様、取組案をより具体化していくために、事務局が用意した質問に対して回答を考える形で話し合いを行い、その後、交流の場を作るとしたらどこがよいかを具体的に地図上に落としていきました。そして最後に、取組の実行計画づくりを行いました。



1班の取組案について

取組案	質問	アイデア
<p>地域の人が育てている野菜、服など自由に出し合える場所づくりをする</p>	<p>野菜や服を出しあえる場所にどんな機能を持たせますか？(物販のみ、高齢者や子育て世代のたまり場的な要素も持たせる？)</p>	<p>物販は次いでにし、一番はたまり場的な場所として考える。</p> <p>高齢者、子育て世代、子どもたちすべてが集まり楽しい会話ができるたまり場的要素を持たせる。</p> <p>地区の人たちが交流できる場所。</p> <p>地域の交流の場(子供や高齢者、一般の人たちを含め)</p> <p>物販のみではさみしいので、高齢者と子育て世代の方が集まれる場所がよいと思う。</p> <p>食楽(乙房ならではのもの、名物)ができる場所。</p> <p>物販で少しずつ利益が出せる計画にはしては。</p>
	<p>具体的な設置場所はどこにしますか？候補となる場所の名前を(活用したい空き家があれば具体的な場所を)書いてください。</p>	<p>乙房小学校の運動場。</p> <p>こども園の隣にある公民館をリフォームする。</p> <p>高齢者が出来るだけ歩いてこれる場所(負担にならない)。通りに面した空き家、空き商店、学校の近くなど。</p> <p>空き家が何軒かあるので、まずはしっかり調べてみる。</p> <p>空き店舗(ながやまの旧店舗、駐車場が借りられないか)</p> <p>霧島が見える場所(ながやま、乙房公園など)</p>
	<p>上記で挙げた候補地を使用する場合、それぞれ誰と交渉する必要がありますか？</p>	<p>校長先生</p> <p>空き家、空き店舗の持ち主(公民館長も巻き込んで交渉を進める)</p> <p>乙房住民アンケート(場所を使用することの是非について)</p>
	<p>前回のWSでは、物販は常設が理想だが週1回程度といった定期的な開催でもよいのではとの意見が出ましたが、どうしますか？</p>	<p>はじめは、週1回程度からはじめていく。</p> <p>物品販売等は月1回程度。たまり場的な場所は常設が理想(絵本、子どもが遊べる玩具等を置いておく)</p> <p>(たまり場的な場所は)常時開いているとよいと思う。</p> <p>(たまり場的な場所は)放課後児童クラブなどで毎日開いているのがよい。</p>
	<p>野菜や服を出品できる人をどのように募りますか？</p>	<p>野菜、服を作ってくれる人をお願いする。</p>

1班の取組案について

取組案	質問	アイデア
	他に検討しなければいけないと思うことを書き出してください。	

1班の実行計画

1班の実行計画	地域の人が育てている野菜・服など自由に出しあえる場所づくりをする
目標を実現する時期	常設は3年後！イベント的には春
優先順位	やること
1	実行委員会をつくる
2	第1回目を開催する
3	常設場所のリサーチ
4	
5	

2、3班の取組案について

取組案	質問	アイデア
高齢者と子どもの交流の場をつくる	具体的に何をしますか、何をするのがよいですか？	<p>趣味がある人がいるので教えてもらう。</p> <p>土日はイベントをする(郷土料理を一緒に作ろう会など)。</p> <p>ご飯を一緒に食べる。</p> <p>遊びを中心に(昔の遊び)。</p> <p>読み聞かせ。</p> <p>高齢者が昔の生活の様子を教える。</p>
	候補となる場所の名前を書いてください(活用できる空き家があれば、具体的な場所を書いてください)。	<p>地区体育館</p> <p>学校・幼稚園・保育園</p> <p>各地区の公民館</p> <p>お寺</p> <p>小学校高学年の場合は中学を見据えて1箇所がよい(入学前に友達になれば安心)</p> <p>地区内にある「りんごの木」(未就学児および児童とその保護者に、子育て支援に関わる情報と交流の機会を提供するNPO)と相談するとよいのでは。地区内住民と交流したいとのこと(白寿園(特別養護老人ホーム)を紹介した)。</p> <p>あらためて作ってもよいのでは。</p>
	上記で挙げた候補地を使用する場合、それぞれ誰と交渉する必要がありますか？	<p>公民館長</p> <p>校長、園長</p> <p>市</p>
	開催頻度はどうしますか？	<p>月1回</p> <p>週1回</p> <p>季節ごと</p> <p>頻度や対象は軌道にのったら拡大する。</p> <p>共働き家庭の子育て支援のため毎日がよい。</p>

2、3班の取組案について

取組案	質問	アイデア
	教える人をどうやって集めますか？	高齢者が中心。
	他に検討しなければいけないと思うことを書き出してください。	高齢者や地区の人の得意なことを調査する。

2、3班の実行計画

2、3班の実行計画	高齢者と子どもの交流の場をつくる
目標を実現する時期	1年後（2020年）
優先順位	やること
1	先進地を見に行く
2	場所の選定
3	人集め（賛同者、子どもの指導者、募集方法は要検討）
4	内容を調査する（高齢者の得意なこと、学習の支援方法）
5	運営方法の検討（対象者、開催日など）

4班の取組案について

取組案	質問	アイデア
子どもと高齢者が集える場所を設置し、高齢者と子育て中の親子とが交流できるようにする	交流できる場所にどんな機能を持たせますか？(たまり場的なスペースがあればよい？、飲食物も販売？、子育て中の親が仕事できるスペース？)	<p>たまり場の機能、飲食スペース。</p> <p>子育て機能(あそび場、子どものベッド、おもちゃ)。</p> <p>食事が作れる調理場。</p> <p>いつでも誰でも利用できるキッズスペースやコワーキングスペース等の機能。</p> <p>昼食、夕食を一緒に食べれる場。</p>
	上記の機能を持った場所として具体的な設置場所はどこにしますか？候補となる場所の名前を書いてください(活用したい空き家が荒れば具体的な場所を書いてください)	<p>和田さんの空き家(かけるくんのうち)</p> <p>もちなが邸</p> <p>二木邸</p>
	前回のWSでは既存のNPO法人の活動ともリンクさせてはとの案も出ましたが、このような既存団体と協力することで、どのようなイベントや活動がこの場所できそうですか？	<p>地域にあるNPO活動を活用することで、地域に波及することが期待できる。</p>
	他に検討しなければいけないと思うことを書き出してください。	<p>改修費</p> <p>空き家を利用する場合の費用(片付け、掃除など)。</p>

4班の実行計画

4班の実行計画	子どもと高齢者が集える場所を設置し、 高齢者と子育て中の親子とが交流できるようにする
目標を実現する時期	目標：町区・西区・東区にみんなのたまり場をつくる 時期：来春！！
優先順位	やること
1	町区は「もちなが邸」、西区は「かけるくんのおうち」、東区は「二木邸」の活用を実現する。
2	東区の二木さん宅を使用可能か確認する。
3	二木さん宅が使用可能であれば、リノベーションやイベントなどを行い、地域の方々の興味を惹くように動く
4	リノベーションの費用を集める
5	庄内ふるさと恩返し納税を実施する（資金集め）

5班の取組案について

取組案	質問	アイデア
空き家の活用(サロン、みんなの食堂、子どもの遊び場など)	空き家を活用して、そこにどんな機能を持たせますか？(高齢者が集まれる場所？、高齢者も子どもも集まる場所？、飲食を提供する場所？)	<p>日替わりで、カラオケ、軽スポーツ、手芸などができる場(高齢者のみ)。</p> <p>宿題を見守る家(高齢者と小学生)</p> <p>オークション会(不要物のオークションができる場(誰でも参加))</p> <p>庭又は畑に野菜などを植えて育てる。小動物の飼育ができる。</p> <p>三世代交流(遊び、勉強、子育て、料理、季節の行事など)</p> <p>高齢者、子ども問わず集える場所。飲食は湯沸しや簡易調理ができることで利用者自身が行う。</p>
	上記で考えた機能を持った場所として具体的な設置場所はどこにしますか？候補となる場所の名前を書いてください(活用したい空き家が荒れば具体的な場所を書いてください)	<p>田中病院跡</p> <p>蒲生さん宅</p>
	上記で挙げた候補地を使用する場合、それぞれ誰と交渉する必要がありますか？	
	他に検討しなければいけないと思うことを書き出してください。	<p>次第に調度品が揃ってくれば、その管理、責任を誰がするのか。また火災保険料や光熱費、水道料金の負担をどうするか。</p> <p>駐車場の確保。</p> <p>建物のバリアフリー化。</p> <p>集いの場に行きたくても足のない人は誰が支援するか。</p> <p>空き家のリノベーションを誰がやるか、費用は誰が負担するか。</p> <p>施錠、防犯など管理をどうするか。</p>

5班の実行計画

5班の実行計画	空き家の活用（サロン、みんなの食堂、子どもの遊び場など）
目標を実現する時期	
優先順位	やること
1	活用の目的を明らかにする（空き家解消が目的か、集まる場所づくりが目的か）
2	候補地の選定作業＋現状確認
3	候補地の管理者と交渉して、使用のOKをもらう
4	維持・管理の方法、リフォーム費用・備品の調達についての検討
5	

候補地マップ

